

寅さん歩 その 5-9

東京の桜 2019-2



平野武宏

その開花や満開がニュースとなり、花吹雪で散って行く桜は、やはり日本人の心には欠かせないものです。映画の寅さんも桜にはご縁があります。

「さくら祭」の会場はテキヤの寅さんの商売の場、妹の名も「さくら」です。

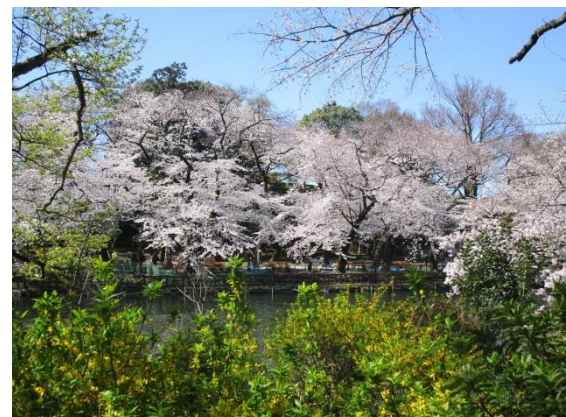
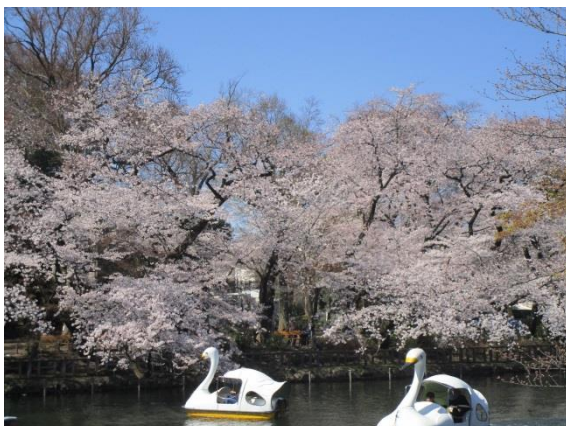
2019 年(平成 31 年)の東京の開花宣言は全国で 2 番目の 3 月 21 日で、平年より 5 日早く、昨年より 4 日遅れです。満開宣言は全国で 1 番早い 3 月 27 日で平年より 7 日早く、昨年より 3 日遅れです。

「寅さん歩 東京の桜」は 2013 年、2014 年、2017 年、2018 年及び「江戸・東京の祭-17(花の祭-3)」で紹介していますのでご参照ください。

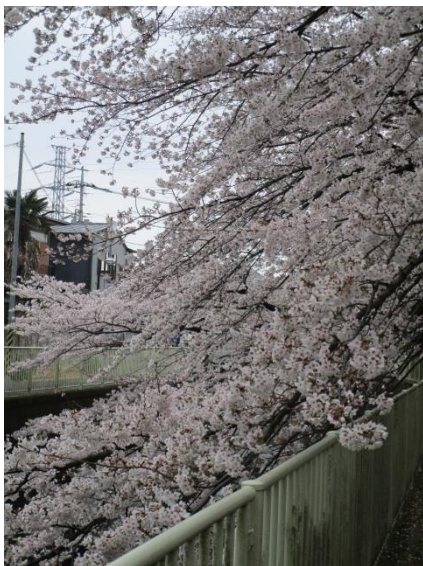
今年の東京の開花は早いですが、寒い日が続き、満開は長続きしています。

【井の頭恩賜公園の桜】 (武蔵野市・三鷹市)

1917 年開園の井の頭恩賜公園は何度も来ていますが、桜の紹介は十分ではありませんでした。井の頭池(写真下左右)を源流とする神田川沿いを永福町まで約10kmのお花見散歩です。3 月 31 日(一部 4 月 2 日)の撮影です。

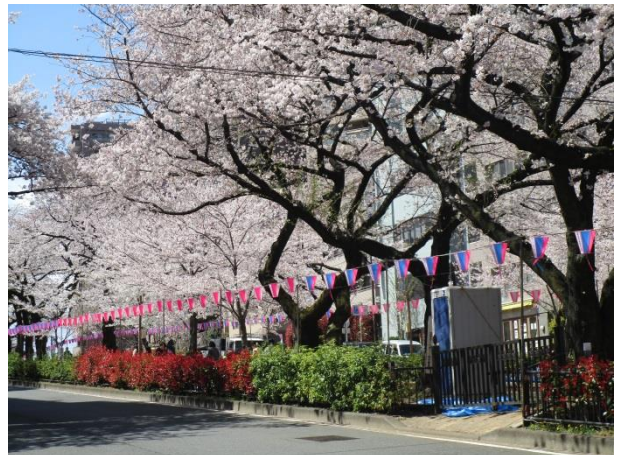


高井戸～下高井戸地区(杉並区)の川にこぼれ落ちそうな桜々です。



〔播磨坂の桜〕（文京区小石川）

この地にあった松平播磨守の上屋敷にちなみ「播磨坂」と名付けられました。
1960 年、約 150 本の桜の木が植えられました。4 月 1 日の撮影です。



〔小石川植物園の桜〕（文京区白山）

正式名称は東京大学大学院理学系研究科附属植物園（小石川植物園）です。
この地は 5 代将軍綱吉の館林藩主時代の別邸（白山御殿）。1722 年、園内に
小石川療養所を創設。1877 年、東京帝国大学の附属になり植物研究の場とな
りました。青空のもとで満開の桜を堪能しました。4 月 1 日の撮影です。



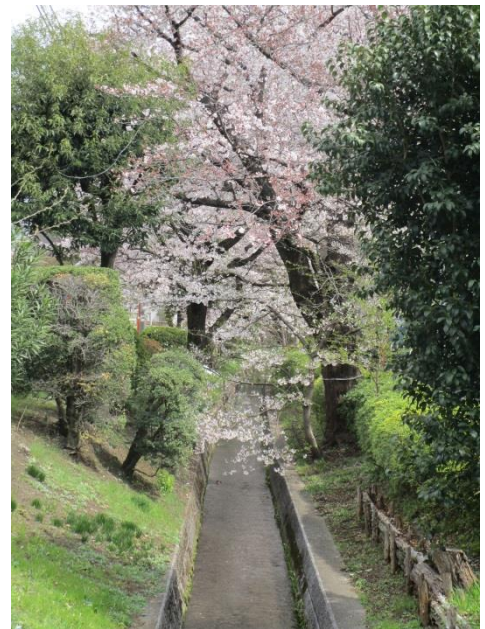
〔成蹊大学の桜〕（武蔵野市吉祥寺北町）



4月2日の撮影です。寅さん歩 219 東京の学食めぐり-24 をご参照ください。

〔武蔵野市役所周辺の桜〕（武蔵野市緑町）

中央通りや市役所正面入口前の桜並木は見事でした。



近くには玉川上水から分水した千川上水（写真右）がありました。4月2日の撮影です。

〔武蔵関公園の桜〕（練馬区関町北）

ひょうたん型の大きな池のある公園で、西東京市との境界近くにあり
ます。隣は早稲田大学東伏見キャンパス・グラウンド（甲子園を沸かせた

ハンカチ王子斎藤祐樹の在学中は多くのファンが詰めかけた場所)です。



野鳥が多く集まる公園で、
目の前の小枝にカワセミが
止まり、あわててシャッター
を切りました。
4月2日の撮影です。

〔すがも桜並木通りの桜〕（豊島区巢鴨）

4月4日の撮影、左の線路は山手線です。



〔江東区役所前の桜〕（江東区東陽）



4月4日の撮影です。

〔練馬駅北口の桜〕

（練馬区練馬）



〔豊島園前の桜〕

（練馬区向山）



4月5日の撮影です。

次回は 寅さん歩 官公庁の食堂めぐり-13 江東区役所 です。

平野 寅次郎 拝